

人事・労務政策委員会「第2回定例委員会」議事録

1. 日 時 2023 年 8 月 28 日(月) 15 時 30 分～17 時 20 分

2. 場 所 富山電気ビル 202 号室

3. 出席者 第1部：講演 25 名、第2部：情報提供、第3部：定例委員会 28 名

(事務局) 寺山専務理事、竹内、小森

4. 内 容

第1部 講演会 (15 : 30～16 : 40)

一般社団法人 日本経済団体連合会 労働法制本部 本部長 鈴木重也 氏

テーマ「労働法制の改正の動向」

1. 労働条件明示の見直し ①無期転換申込機会・労働条件等 ②就業場所・業務の変更の範囲
2. 資金移動業者の口座への賃金支払（賃金のデジタル払い）の解禁
3. 障害者雇用促進法の見直し
4. 育児・介護休業法等の見直し
5. 労働者死傷病報告等の電子申請の義務化

第2部 情報提供 (16 : 40～16 : 50)

厚生労働省の受託事業である「富山キャリア形成・学び直し支援センター」の活用について、(株)パソナ パソナ・富山 渡邊支店長より情報提供。

第3部 定例委員会 (16 : 50～17 : 20)

I. 委員長挨拶

委員の皆様には第2回人事・労務政策委員会『定例委員会』に月末の週明けでお忙しい中、ご参加いただきありがとうございます。改めてお礼申し上げます。

第一部の講演会では経団連の鈴木重也本部長から足元の労働法制の改正の動向について 5 項目について説明がありました。人事部門としての労務管理業務上、留意し適時に実行していただきたいと思います。

前回にも申し上げましたが、富山県経営者協会の今年の活動テーマは、「エンゲージメント向上による現場力の強化」となっています。現在企業を取り巻く環境はVUCAの時代（ブーカ：Volatility 不安定、Uncertainty 不確実、Complexity 複雑性、Ambiguity 曖昧性）とも言われ、今後ますます何が起こるか先も読めず、過去の成功事例も通用しない大変化の時代とされています。その中で多くの企業が経営戦略の見直しを図られていますが、人事部門も積極的に経営戦略に関わっていくことが必要です。経営戦略の実現に向けて、「人」に関しては、今までの人・物・金という人的資源から投資対象としての人的資本に考え方が変化してきておりますが、この人的資本マネジメントを通じて積極的に関与していくことが必要です。戦略的人事と言われていますが、企業価値の向上をめざす経営者視点の経営戦略を達成するプロセスとして人事部門は従業員視点も加え、従業員価値の向上を目指して優秀な人材採用と採用した人材のエンゲージメントを高め、最大のパフォーマンスを発揮してもらうことが必要です。

今年の活動テーマは人口減少という構造問題を抱える日本の持続的発展に向けて、企業は労働生産性の向上やコミュニケーション強化による現場力の強化が不可欠であるとの考えから制定されたものですが、その前に少子高齢化で生産年齢人口が減る中で、企業にとっては人材確保が喫緊の課題となっていますが、その解決のためには、今言われているダイバーシティ&インクルージョン経営、健康経営、さらにウェルビーイング経営など働く人の自主自律性、信頼することにもとづく広義の働き方改革の実施が必要でこれにより人材確保のみ

ならず、ワークエンゲージメントの向上、付加価値の向上、生産性も向上するとの指摘もあり、企業の持続的発展のためにも実施にむけての努力が必要と思います。もちろん DX、GX への対応も必要です。私たちの年代が教わり、実践してきた雇用システム、すなわち、正社員中心の終身雇用、同質性組織を重視、大量生産、男性中心型、長時間勤務推奨などの画一的な働き方から意識改革を行わなければなりません。画一的な働き方を求めるのではなく、その人のもつ経験・知識・才能などを企業の付加価値向上に最大限生かしていただくよう、むしろ働く人の時間・空間・考え方を大事にしながら、共に成長・満足できる形にもっていかなくてはならないと考えます。そういう意味から従来にも増して人事部門の経営における重要性が高まっていることを理解する必要があります。ホワイトカラーの仕事の半分くらいが AI ができるようになるとの話がありますが、戦略的人事業務は人間の思考、考えでなくてはならないと考えます。

本日は役員の交代・委員の交代、事業の中間報告、ほかの議題ですがよろしくお願いします。

II. 議 事

(1) 報告事項について

①人事・労務政策委員会の副委員長、幹事、委員の交代（6月定例委員会後）（資料1）

八十島委員長より、人事・労務政策委員会規則、第6条(役員の選任)で「委員長は委員の中から副委員長を選出し委嘱する」ならびに「委員長は委員の中から幹事を選出し委嘱する」とあることを説明後、資料1に基づき、副委員長1名の就任（6月の定例委員会で副委員長を退任したトナミ運輸株式会社 常務取締役 人事管理本部長 寺拝 豊信氏の後任）および幹事1名の退任・就任を報告。

引き続き、事務局より資料1に基づき、委員の新規加入1名、委員の交代3名について報告。

②今年度の事業中間報告等（資料1、2）

事務局より、資料1の「定例委員会の実施状況および予定」について報告後、資料2の「2023年度事業計画」に基づき、幹事会、人事・労務管理セミナー、各講座および各部会等について、実施状況および今後の予定について報告。

(2) その他（資料4他）

①「富山地区会員懇談会」の出席のお願い

事務局より、資料4に基づき、9月15日開催の富山地区会員懇談会に「人事・労務政策委員会」の委員の方にもご出席いただくよう、協力依頼。

なお、八十島委員長から、同懇談会でご講演いただく、株式会社ニッセイ基礎研究所 生活研究部 人口動態シニアリサーチャー 天野 馨南子 氏 について、8月8日に開催された富山県「企業トップセミナー」の基調講演での講演内容（きちっとしたデータを採り、そのデータに基づく政策提言）のご紹介があり、オンライン参加を含めて、各委員の方にも会員懇談会に出席いただくよう、重ねての協力依頼があった。

②「労務管理実務講座」の受講協力をお願い

事務局より、追加資料に基づき、委員各社の中堅社員を中心に受講申込していただくよう、協力依頼。

以 上